

2024年度（令和6年度） 健康診断コース一覧

健康診断受診を補助し、無料または少ない自己負担金で受診出来ますので、是非ご利用ください。

◆受診できる健診の種類（年齢別）

- 対象者：健保の被保険者・被扶養者（任意継続被保険者・被扶養者も含む）
- 受診年齢基準日：当該年度末 3月31日時点

基本コース	対象者	対象年齢	契約医療機関で受診する場合	契約外医療機関で受診する場合 補助上限額（税込）	備考
人間ドック	被保険者	40歳以上	※	33,000円★	補助上限額を超過した分、 胃部X線から胃内視鏡への変更差額は 自己負担となります。
	被扶養者	35～39歳	※	11,000円	
	被保険者	35歳未満	※	5,500円	
生活習慣病予防健診	被保険者	40歳以上	全額補助	33,000円★	胃部X線から胃内視鏡への変更差額は 自己負担となります。
	被扶養者	40歳以上	※	33,000円★	
	被保険者	35～39歳	※	11,000円	補助上限額を超過した分、 胃部X線から胃内視鏡への変更差額は 自己負担となります。
	被扶養者				
被保険者	35歳未満	※	5,500円		
40歳以上被扶養者健診 簡易コース	被扶養者	40歳以上	全額補助	33,000円★	
定期健診プラス	被保険者	35～39歳	全額補助	16,500円	補助上限額を超過した分は、 自己負担となります。
		35歳未満	全額補助	11,000円	
	被扶養者	35歳以上	全額補助	11,000円	

オプション検査	対象者	対象年齢	契約医療機関で受診する場合	契約外医療機関で受診する場合 補助上限額（税込）	備考
 子宮がん検査 女性	被保険者	年齢制限なし	全額補助	4,000円	補助上限額を超過した分は、 自己負担となります。 乳がん検査は乳房超音波か、 マンモグラフィー（原則2方向）の 選択制です。
	被扶養者	35歳以上			
 乳がん検査 （乳房超音波または マンモグラフィー） 女性	被保険者	年齢制限なし	全額補助	6,000円★	
	被扶養者	35歳以上			
 前立腺がん検査 （PSA） 男性	被保険者	45歳以上	※	2,500円	補助上限額を超過した分は、 自己負担となります。
	被扶養者				
動脈硬化検査 （頸動脈超音波検査）	被保険者	45歳以上★	※	5,000円	補助上限額を超過した分は、 自己負担となります。
脳検査	被保険者	50歳以上	※	25,000円	補助上限額を超過した分は、 自己負担となります。
風疹抗体検査	被保険者	年齢制限なし	※	2,700円	風疹抗体検査になります。 予防接種ワクチンではありません。 補助上限額を超過した分は、 自己負担となります。
	被扶養者	35歳以上			

- 年度内に1回、受診することができます。
- 医療機関1カ所のみで受診可能です。受診時期もオプション検査を含め健診と同時期といたします。
検査項目の分割受診、オプションの単独受診はできません。
- 契約外医療機関で受診する場合は、医療機関によって料金体系が異なりますので、補助上限額が決まっています。
- 記載のオプション検査は、健保から補助が出る検査です。記載のないオプション検査については、自己負担となります。

★2024年度より変更となりました。

【基本コース】被保険者40歳以上「人間ドック」「生活習慣病予防健診」の補助上限額額が変更となりました。（変更前27,500円）

【基本コース】被扶養者40歳以上「人間ドック」「生活習慣病予防健診」「40歳以上被扶養者健診簡易コース」の
補助上限額が変更となりました。（変更前27,500円）

【オプション検査】乳がん検査の補助上限額が変更（変更前5,000円）・マンモグラフィーは原則2方向へ変更となりました。

【オプション検査】動脈硬化検査の受診対象年齢が、引下げと変更になりました。（変更前50歳以上）

※契約医療機関で受診する場合は、健保ホームページの健診予約システムの「医療機関情報一覧」で自己負担額を
ご確認ください。
（医療機関によっては、前年度より価格や検査項目の変更があり、自己負担金額等が変更になっている場合があります。）

◆再・精密・二次検査

すべて保険診療（自己負担3割）となります。窓口で保険証を提示し、保険診療を申し出のうえ、
自己負担3割をお支払ください。